

P C 同好会の今後の運営について（案）

2024.4.16 幹事グループ有志

（中西、森田、浜田、井上、大庭）

（運営見直しの趣旨）

2020 年新型コロナの発生により会の開催が危ぶまれる中で ZOOM 方式を取り入れることにより例会を維持してきたが、直近ではプレゼンテーマに苦心し、出席者の減少の恐れがみられます。そこで、当会の運営の仕方を見直し、会員同士の交流を深め、魅力的で有意義な会にしたいと以下の検討を行ってきました。

① 例会の進め方

- ・ 例会は、12ヶ月間毎月開催ではなく、8月は真夏で暑いこと、12月は年末で慌ただしいことから、8月、12月はお休みとする（実は以前は休みであった）。
- ・ 開催日は、これまでと同じく開催月の第4金曜日とする。
- ・ 開催時間は、長くても13時30分～16時とするが、話題が少ない場合は短時間で終わることとする。
- ・ 例会の開催方法は、Zoomを基本とするが、4月（新年度のスタート、総会）、10月（下期のスタート）、1月（新年のスタート）については、Zoom+Realとする。Realを増やす目的は、気軽な会話の促進と会費・謝礼に支払いのため。
- ・ 上記3つの月については、代々木倶楽部でReal開催し、軽く懇親会を開いて交流する。（懇親会参加者は、費用1000円負担をお願いします）
- ・ 上記3つの月については、関東地区の会員は、できるだけRealで参加するようお願いします。また遠方会員でも、可能であればRealに参加するようお願いします。

② 会費の扱い

- ・ 会費は、既会員は4,000円/年とする（出席回数によらない）。会員には例会録画を送ります。
- ・ 年度途中で退会する場合は、年会費の払い戻しはしない。
- ・ 年度途中で新規に入会する場合は、4半期単位での会費負担とする。具体的に、4～6月入会者は3000円、7～9月入会者は2000円、10～12月入会者1000円、1～3月入会者ゼロとする。
- ・ 会費については、できるだけRealの場で現金で、会計担当に渡すこととする。それができない場合は、当面指定口座（三井住友銀行）に振り込むこととする。

③ 謝礼の扱い

- ・ 例会の企画・運営・Zoomの運用・会計・HPの作成、お話プレゼンに対する謝礼を行ってきたが、同好会財源が厳しい状態であり、従来より減額して財源を確保する。
- ・ 謝礼の支払いは基本的にはRealの場で行う、不可の場合に別法を採ることとする。

④ プレゼンテーマについて

- ・ お話テーマとP Cテーマの二本立てとする。場合によっては1本とする。
- ・ 「資料を少なく（ラフな資料OK）」、「説明を丁寧に」をプレゼン者をお願いする。
プレゼン者をお願いする要約も多くて300字以内に。
- ・ 質問時間を従来より長めにとる。司会は質問、討議を促す。会全体が多くの発言を促しあう。

- ・PC テーマは範囲を広げず、ゆっくり、分かり易くする。YouTube 活用（易しく、分かり易いものを
探す）で手間かけず。体験談や質疑を出し合う。
- ・時間配分イメージ
：お話し 1 時間＋質疑 15 分、PC テーマ導入説明 20 分＋体験談・質疑・YouTube40 分。
- ・テーマが不足気味であり発掘が必要。プレゼンテーマ、3 分間スピーチを募集します。厳密でなく
ラフなものでも結構ですので、奮って手を上げてください。全員近況紹介スピーチを一定のインタ
ーバルで行います。宜しくお願い致します。
また、当会 HP の見方及び過去のプレゼン財産を紹介し、その中で再説明してほしいテーマを募集し
再説明願う。会員の活動紹介（会員の HP 紹介含む）などおこなう。
- ・PC テーマで扱ってほしいテーマをお尋ね掲示板に書いてもらうなど、意見が出やすいように努めます。

⑤会員勧誘活動

会員各自が会員拡充に努める。OB 会会報にアピールする。

以上